

## 指定管理者評価シート

## 一 管理運営の状況

1	施設名	七北田公園の一部（仙台スタジアム及び体育館）
2	指定管理者	仙台市公園緑地協会・日本体育施設グループ
3	指定期間	平成27年4月1日～令和2年3月31日
4	施設の利用状況	<p>《利用者数》</p> <p>■仙台スタジアム</p> <p>平成29年度 観客 360,644人（前年度比 115%） 見学 2,034人（前年度比 76%）</p> <p>平成30年度 観客 356,279人（前年度比 99%） 見学 1,773人（前年度比 87%）</p> <p>令和元年度 観客 269,466人（前年度比 76%） 見学 2,157人（前年度比 121%）</p> <p>■七北田公園体育館</p> <p>平成29年度 一般公開 14,831人（前年度比 84%） 専用団体 37,050人（前年度比 107%）</p> <p>平成30年度 一般公開 14,920人（前年度比 101%） 専用団体 34,566人（前年度比 93%）</p> <p>令和元年度 一般公開 15,212人（前年度比 102%） 専用団体 33,746人（前年度比 98%）</p> <p>《事業》 仙台スタジアム及び七北田公園体育館の通年管理</p>
5	収支の状況	<p>《費用》</p> <p>・ 指定管理者に支払った費用 147,545千円（147,173千円）（ ）は前年度決算額</p> <p>・ その他市が負担した費用 0千円（0千円）</p> <p>《収入》</p> <p>・ 使用料収入 24,225千円（37,855千円）</p> <p>・ その他収入 27,250千円（27,000千円）</p>
6	利用者の声	<p>《実施状況》</p> <p>■仙台スタジアム（アンケート回収：74件） 施設見学者へのアンケート実施及び利用調整会議等で利用者の声を把握している。また、コミュニケーションボードを通じて利用者からの意見及び要望等についての回答や改善状況を表示している。</p> <p>【意見・感想】</p> <p>・ 芝生の水平線がとてもキレイ ・ ゴミ箱がほしい 等</p> <p>■七北田公園体育館 館内ラウンジにアンケート用紙を設置しているほか、各団体との事前協議（利用方法の説明と諸注意）時や団体代表者から使用後の利用者報告を受けた際に、用具等に不備がなかったか等を聞いている。又、館内にコミュニケーションボードを設置して、利用者から意見、要望等をいただき、その回答や改善状況を表示している。</p> <p>【アンケート回収結果】※令和元年度：29件</p> <p>・ アリーナ内が寒いので冷暖房完備にして欲しい 等</p>

## 二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野		所見	評価
I	総則	施設の設置目的を十分に理解し、運営管理に十分反映させている。	24/24
II	施設の運営管理体制	施設運営において人員配置の柔軟な態勢を整えている。「大規模災害時の一時滞在場所運営に関する覚書」を締結し、災害発生時の体制構築も十分に行っている。	31/30
III	施設・設備の維持管理	施設や外構等について、十分に管理を行っている。また、長雨や台風の影響もあったが、一定レベル以上の芝生フィールドを維持している。	24/24
IV	サービスの質の向上	施設の利用方法が分かりやすい掲示物を作成するなど、利用者の利便性の向上に努めている。また、利用団体との関係構築にも十分に努めている。	28/28
V	施設固有の基準	地域の清掃活動への参加や、利用団体と花壇作りを協働で実施するなど、施設を生かした様々な取り組みを行っている。	4/4

### 三 評価総括

#### 《指定管理者（仙台市公園緑地協会・日本体育施設グループ）による自己評価》

##### ■仙台スタジアム

施設管理では経年劣化による不具合が多くみられた。年度当初から修繕計画を立て、所管課との連携を密にしながら計画的に対処した。芝生管理では3年連続の開催となった6月のU-16国際大会とリーグ等の試合開催による過密日程で芝生へダメージが蓄積されたが、これまでの経験をもとにした細やかな作業によりクオリティを保つことができた。また、新たな取組みとして冬期間に人工光による補光装置を導入して芝生育成の効率化を図った。自主事業では試合開催時に受付となるエントランスホールに夏の暑さ対策として冷風機の設置並びに5ヵ年計画の3年目となる照明のLED化を実施したことで、施設をより快適に利用していただけるよう努めるとともに、節電を図った。また、例年開催していた親子向けの事業をベガルタ仙台と共催で実施したことで、多くの市民の利用に繋がった。例年行っている東側花壇植栽活動においてもガールスカウト宮城連盟と協働するなど地域団体との連携を図った。

##### ■七北田公園体育館

体育館の利用者は、前年度比で528人減少した。これは新型コロナウイルス感染防止対策のため2月から利用自粛要請を行ったことや、利用のキャンセル等によることが最大の要因となった。施設の利用向上について年間を通じ老若男女問わず、多くのスポーツ愛好者が個人でも団体でも気軽に楽しく利用できる施設として、常に快適な利用環境の維持に努めることができ目標は達成できた。自主事業では「ベビーマッサージ教室」「女性ヨガ教室」「親子バドミントン教室」が定着し、多くの参加者を呼び込むことが出来るまでの事業となった。今年度は新規事業として、中学生を対象とした「オリンピックふれあい交流事業」を開催し、元オリンピック選手から直接指導を受け練習が出来た事は貴重な経験に繋がった。今後も更なる市民の健康増進に役立てられるよう新たな事業を検討していく。

#### 《施設設置者（仙台市）による評価》

施設全体に目の行き届いた充実した管理を行っており、施設の修繕についても迅速に対応している。体育館では、わかりやすい説明の掲示等、施設の利用環境の向上に取り組んでおり、人気の高い自主事業も定期的に開催し、利用者から好評を得ている。また、「大規模災害時の一時滞在場所運営に関する覚書」を締結し、災害時に必要とされる施設の役割を果たすべき体制を十分に整えている。スタジアムの芝生管理についても、天候不良の時期が長く、難しい状況であったが、ハイレベルなピッチの状態を保った維持管理を十分に行っている。地域との連携にも努めており、泉中央地区の美化活動・清掃活動や、防犯活動の推進への協力などを行っている。

#### 総合評価

S

### 四 その他特記事項

（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

#### 特記事項

◎ 評価担当課（施設所管課）：建設局百年の杜推進部公園課